



議会だより

平成30年 8月 1日 発行
 発行 青森県上北郡横浜町議会
 〒039-4145
 青森県上北郡横浜町字寺下35
 電話 (0175) 78-2111
 F A X (0175) 78-2118
 編集 議会広報編集委員会

管内児童七夕集会



撮影日：平成30年 7月 6日

● 第2回定例町議会 P 2
 審議した主な内容

● 一般質問 2人登壇 P 4
 (野坂浩二議員・沖津正博議員)

● 活動報告 P 7

平成30年 第2回定例町議会

6月定例会は、6月12日（火）から6月14日（木）までの3日間の会期日程で開会し、日程を1日繰り上げて閉会しました。

初日に町長の提案理由の説明があり、報告1件、承認9件、条例案4件、その他3件、補正予算案4件、合計21案件を慎重審査し、原案のとおり承認、可決しました。

一般質問には野坂浩二議員、沖津正博議員の2人が登壇し、今年度における当町の幼児の状況と町外保育施設に通わせる保護者の支援についてや、農道や町道の交通事故対策を求めるについてなど多方面にわたって論戦を展開しました。

審議した主な内容

報告

◎平成29年度横浜町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

- ・個人番号カード交付事業
 - ・横浜町地区漁港施設機能強化事業
 - ・町道新町旭町線泊街道踏切拡幅事業
- 3事業について、平成30年度へ予算を繰越すものです。

専決処分

（全議案原案承認）

- ・横浜町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・横浜町町税条例等の一部を改正する条例
- ・平成29年度横浜町一般会計補正予算
- ・平成29年度横浜町国民健康保険特別会計補正予算
- ・平成29年度横浜町介護保険特別会計補正予算
- ・平成29年度横浜町後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・平成29年度百目木地区農業集落排水事業特別会計補正予算
- ・平成29年度横浜町下水道事業特別会計補正予算
- ・平成29年度横浜町水道事業会計補正予算

議案審議

（全議案原案可決）

◎横浜町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例

「青森県重度心身障害者医療費助成事業実施要領」等の一部改正に伴い、横浜町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正するものです。

◎横浜町が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続きに関する条例の一部を改正する条例

縦覧場所等が現状に合っていないため、横浜町が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続きに関する条例の一部改正を行うものです。

◎横浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令（平成29年政令第3号）の公布に伴い、当町における国民健康保険条例の一部を改正するものです。

◎横浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法及び航空機燃料譲与税の一部を改正する法律（平成29年法律第2号）及び地方税法政令の一部を改正する政令（平成30年政令第125号）の公布に伴い、当町における国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

◎工事請負契約の締結について

平成30年5月21日入札の結果、落札者が決定したので平成30年5月23日付けで仮契約を締結した町単第1号役場庁舎耐震補強工事について、横浜町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により提案するものです。

工事名

役場庁舎耐震補強工事

工事金額

225,720,000円

契約の相手方

十和田市東十三番町15番地27

株式会社 福萬組

代表取締役社長 井上 馨

◎物品売買契約の締結について

平成30年5月21日入札の結果、落札者が決定したので平成30年5月24日付けで仮契約を締結した町単教第2号スクールバス（マイクロバス）整備事業について、横浜町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提案するものです。

事業名

スクールバス（マイクロバス）整備事業

契約金額

6,890,400円

契約の相手方

むつ市大字田名部字赤川ノ内並木110番地4
株式会社むつ日産
代表取締役 太田 栄光

◎物品売買契約の締結について

平成30年5月21日入札の結果、落札者が決定したので平成30年5月24日付けで仮契約を締結した町単教第3号スクールバス（中型バス）整備事業について、横浜町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提案するものです。

事業名

スクールバス（中型バス）整備事業

契約金額

18,144,000円

契約の相手方

むつ市大曲3丁目41番地
いすゞ自動車東北株式会社
青森支社むつ営業所
所長 山下 聡

《平成30年度 補正予算》

◎一般会計

歳入歳出それぞれ211万7千円を減額し、予算総額を44億4,188万3千円とする。

歳入

- ・総務費県補助金 1,080万1千円増額
- ・財政調整基金繰入金 1,086万3千円減額
- ・雑入 220万円減額

歳出

- ・地域づくり推進費 180万円増額
- ・道の駅プロジェクト事業費（農産物集荷等業務委託料） 501万6千円増額
- ・道路維持改良費（町道新町旭町線泊街道踏切拡幅事業工事費）650万6千円増額
- ・洗心閣施設費（屋根葺き替え工事）438万円増額
- ・国保特別会計繰出金 872万円減額

◎国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ872万円を減額し、予算総額を6億5,139万5千円とする。

◎介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ330万円を追加し、予算総額を7億2,447万円とする。

◎水道事業会計

- | | | |
|------|----------------|-----------------|
| 3条予算 | 「収益的収入及び支出」の支出 | 営業費用総係費3万7千円を減額 |
| 4条予算 | 「資本的収入及び支出」の収入 | 工事負担金514万円増額 |
| | 〃 の支出 | 建設改良費で817万6千円増額 |

一般質問



野坂 浩二 議員

質問①

今年度における当町の
幼児の状況と、町外保
育施設に通わせる保護
者の支援について

子ども・子育て支援関
係の人材に対する需要増
加等を受けて、文部科学省
では人材確保支援事業を
行っている。

当町でも0歳児保育に
おいて、保育士不足のため
に町内の保育園施設に
入園できなかった幼児が
今年度無事町内の保育園
施設に入園できました。

今年度における幼児の
保育施設利用状況、待機
児童・町外保育施設の利

用の有無について。
今後、やむなく町外保
育施設を利用する保護者
に対して、交通費等の支
援ができないものか。

答弁(町長)

広域保育所利用等その入
所状況等を踏まえ、適正
に判断していきたい

まず、6月1日現在に
おける保育所の入所状況
ですが、ちどり保育園は
定員60名に対し入所児童
数は62名、また、第2ち
どり保育園については定
員40名に対し入所児童数
は38名となっております。
機児童はない状況です。

現在では市町村の圏域
を超えた保育所の利用が
可能という考え方に基づ
き、近隣市町村の保育所
を利用する保育所広域入
所については、町内の保
育所利用と同様の取り扱
いとして考えているところ
であり、広域的保育所
利用等その入所状況等を
踏まえ、今後、適正に判

断していきたいと考えて
います。



質問②

町内で発生した交通死亡
事故とその後の対応につ
いて

事故現場の農免道路を
確認してみると町道側は
一時停止、農免道路側が
優先となっている十字路
の交差点ですが南側の十
字路を示す標識、北側の
右背向屈折を示す標識が
共に色あせて見えない状
況にある。

また、停止線について
は、北地区から南地区全
てにおいて所々消えかけ
て見えづらくなっている。

交通標識・停止線の補
修・保全が必要と考えま
すが今後の対応について
お伺いいたします。

答弁(町長)

防災無線や広報紙等で交
通安全の啓発に取り組
んでいきたい

最初に犠牲になられた
方、並びに親族に対し、
心からお悔やみ申し上げ
ます。

この事故発生に伴い、
5月30日に町、野辺地警
察署並びに交通安全関係
団体での道路診断を行い、
議員ご指摘のとおり現場
周辺の警戒標識が数ヶ所
見えなくなっており、そ
の際にも関係者から指摘
され、応急対策として職
員で黒テープを張り、専
用のステッカーが納品さ
れましたら、順次、張り
直しをしていく予定です。
一時停止線につきまし
ては、町内においても見
えづらい箇所があります
が、規制標識は青森県公

安委員会を設置及び管理
を行っておりますので、町、
関係団体等の連名で野辺
地警察署へ要望していき
たいと考えております。
また、向沢地区、松栄
地区へ向かう町道の優先
標識等ですが、これも規
制標識となるため、同じ
く野辺地警察署へ要望し
ていきたいと考えており
ます。更に、防災無線や
広報紙等で交通安全の啓
発に取り組んでまいりま
す。



一般質問



沖津 正博 議員

質問1 農道や町道の交通事故 対策を求める

下北縦貫道吹越バイパスを走る車は、国道を通らず豊栄平町内の町道と農道を利用する車が増え、猛スピードで走り抜ける車が目立ちます。農道は、信号が少なく速度表示板や追い越し規制も少なく直線的で走りやすいからです。町内の農道においては、交差点表示が日焼けして見えにくくなつたものや表示板上部が欠落しているものなどがあります。

縦貫道路につながっている豊栄平・幸町町内の

道路について、速度規制を設けるべきではないか。もしくは、それに代わる規制表示が必要と考えるかどうか伺います。

町道や農道の安全規制と表示についての責任は、町にあるのかどうか伺います。また、農道全般の表示板や事故対策調査をし、菜の花ロードが安全で美しいマナーも良い道路となるよう求めます。

答弁(町長)

早急に調査して修繕を行い、菜の花の町にふさわしい道路環境に一層努めてまいりたい

昨年11月に下北縦貫道路吹越バイパス開通に伴い、豊栄平町内の町道及び農道の交通量が増加しているのが現状であります。

これらを踏まえ、豊栄平町内、幸町町内の町道に交通規制が必要であるとは思いますが、規制は青森県公安委員会で設置

するため、町・関係団体等で野辺地警察署へ要望を図っていきたいと考えております。

道路の規制表示の責任については、速度規制や一時停止線など規制標識に関する管理責任は青森県公安委員会であり、交差点等の道路構造に関する警戒標識の管理責任は道路管理者である町にあります。

また、町管理道路の警戒標識については老朽等により表示が見えづらい標識等もあるため、早急に調査して修繕を行い、菜の花の町にふさわしい道路環境に一層努めてまいりたいと思います。

質問2

町の歴史・文化・スポーツ に関する資料展示場の整備 や新設の検討を求める

町制60周年を迎えるにあたり横浜町はこんな町、こんな歴史や民俗、文化芸術やスポーツを

やっているよとわかる。"知ってもらおう"公開展示や学習の場があってもいいのではないかと思います。

各自自治体には歴史民俗資料館が設置されています。町の出来事を刻み、交流し、さらに意欲的に活動していただく場としてぜひ検討できないか伺います。

答弁(町長)

**資料の整理等を終了後に
展示場所について検討し
ていきたい**

はまなす公園にあった旧郷土館に展示されていた民具や農具については旧二中校舎内に保管されている状態です。

現在保管されている民具や農具については、名称の表示板はあるが使用方法等の説明がなく、わかりにくい状態となつていることから文化財保護審議会委員等の協力をいただいで、保有する民具

質問3

町民交流センター(旧南部 小学校)の改修を求める

や農具について使用方法等を整理した資料を作成したいと考えているところです。

資料展示場の整備についてであります。現在のところ整備計画はありません。

今後資料の整理等終了後に、展示場所について検討していきたいと考えています。

小学校の統合に伴い、町民交流センターは旧第二中学校から旧南部小学校に移設されました。雨漏りもひどく、その後、間もなく基準改正で改修しないと借用できない施設となつております。

南地区の中心的な防災施設であり、今後の利活用のためにも改修を検討すべきではないかと思いますが今後の対応を伺います。

答弁(町長)

学校施設・教育施設の長寿命化計画を策定後町民交流センターの改修等についても検討していきたい

町民交流センターにつきましては、雨漏りにより配電設備に支障をきたすような状況にあり、屋根・外壁等の大改修工事が必要な建物となっております。

教育委員会では平成31年度に学校施設・教育施設の長寿命化計画を策定する予定としており、その際に核施設の必要度や費用対効果等も考慮し、今後の施設管理について検討することとなっております。

町としては、その結果を見ながら、町民交流センターの改修等についても検討したいと考えています。

質問4

原子力施設の再稼働同意エリアを30km圏域自治体に拡大すべき

茨城の東海第二原発は立地する東海村や周辺5市と新たな安全協定を結びました。初めて立地自治体だけでなく30km圏内に拡大しました。東海村は、「事故が起きた場合の責任が重すぎる」として協定拡大に意欲を示していました。

以前町長は、「立地市町村と同等の安全協定が締結できるか協議してまいります」と答弁されていましたが、改めて考えや対応を伺います。

答弁(町長)

立地市町村と同等の安全協定を締結できるのか、近隣市町村並びに県及び事業者と協議していきたい

30km圏内の横浜町も立地自治体並の安全協定を

力株式会社東通原子力発電所は、平成16年3月に隣接3市町村と県及び事業者との間で安全確保等に関する協定書を締結し、また、六ヶ所再処理工場における使用済み燃料の受入れ及び貯蔵並びにアクティブ試験に伴う使用済み燃料等の取扱いに当たっての隣接市町村の安全確保等に関する協定書については、平成18年3月に隣接5市町村と県及び事業者の間で締結し、今日に至っております。

協定書では、再稼働時の隣接市町村からの同意を求める記述はございませんが、以前にも申し上げたとおり、立地市町村と同等の安全協定を締結できるのか、近隣市町村並びに県及び事業者と協議してまいりたいと考えております。

町制施行60周年記念式典

町制施行60周年記念式典が7月1日に横浜中学校で開催されました。周辺自治体の首長・議長・国会議員・町内関係者らが出席し60周年を祝うとともに町の今後の発展を誓いました。



県町村議会広報研修会

5月24日（木）、青森県労働福祉会館において、町村議会広報研修会が開催され、広報編集委員5名が出席しました。

・・・講演・・・

- (1) 「読まれる議会だよりの編集と実現」
- (2) 「議会広報のクリニック」

・・・講師・・・

グラフィックデザイナー
長岡光弘氏



横浜町雲雀平風力発電所 建設工事竣工式

6月20日（水）に横浜町雲雀平横浜第一牧場内において、よこはま風力発電株式会社主催による横浜町雲雀平風力発電所建設工事竣工式が行われ、議員9名が出席しました。



県下町村議会議員研修会

7月12日（木）、リンクモア平安閣市民ホールにおいて、青森県町村議会議長会主催による県下町村議会議員研修会が開催され、8名の議員が出席しました。

・・・講演・・・

「今後の政局・政治の動きを読む！」

・・・講師・・・

読売新聞特別編集委員
橋本五郎氏



陳情

・米の生産費を償う価格下支え制度を求める陳情

提出者：青森市大野若宮165-19

青森県農民運動連合会

会長 森 淳一

(審議結果：議員配布)

・種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる陳情

提出者：青森市大野若宮165-19

青森県農民運動連合会

会長 森 淳一

(審議結果：議員配布)

・地域別最低賃金の引きあげと全国一律最低賃金制の実現、
中小企業支援の拡充を求める陳情

提出者：青森市大野若宮165-19

青森県労働組合総連合

議長 奥村 榮

(審議結果：採 択)

・日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が
批准することを求める陳情書

提出者：東津軽郡平内町福館大久保13

青森県原爆被害の会

会長 藤田 和矩

(審議結果：議員配布)

・障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い

提出者：東京都新宿区大久保1-1-12

障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会

会長 中内 福成
(審議結果：議員配布)

《議員活動報告》

5月23日(水)

*全員協議会

・電源立地地域対策交付金の活用状況について

・(仮称)横浜町保健・児童センター整備事業整備スケジュール(案)等について

5月29日(火)

*総務教育常任委員会

5月30日(水)

*産業民生常任委員会

6月4日(月)

*議会運営委員会

(第2回定例町議会)

7月12日(木)

*県下町村議会議員研修会

7月18日(水)

*議会運営委員会

(第2回臨時町議会)

7月19日(木)

*広報編集委員会



議会を傍聴しませんか

町の動きを知るよい機会です。
多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化の一つです。
6月定例会の傍聴者は16人でした。
次の定例会は8月31日～9月5日(第3回定例議会)までの7日間の予定です。
一般質問は9月3日の予定です。
みなさんの傍聴をお待ちしております。
(詳しくは議会事務局まで)

みなさんの声をお聞かせください

町民の皆さんに親しまれる紙面づくりを目指し、ご意見、ご要望(傍聴された方のご意見も合わせて)お待ちしております。

広報編集委員会
TEL78-2111 内線430・431